



日本は核兵器禁止条約に参加を

核兵器禁止条約の締結に中心的役割を果たしたICANがノーベル平和賞を受賞した。

安倍氏面会拒否

そのICANのフィン事務局長が来日し、安倍首相に面会を求めたが、安倍氏は断った。与野党との討論会でフィン事務局長は

「核抑止政策は神話であり、北朝鮮の核開発を阻止できない。核兵器を非合法化することが世界の流れだ」と述べた。

が、与党と野党の一部は「日本は米国の核抑止力に依存しているから」核兵器禁止条約に参加出来ないと言う。

米国の態度

米国は全世界のどこでも破壊できる核兵器とICBMをいつでも

発射できる態勢をとっている。そしてトランプ大統領は「北への先制攻撃」も口にしつつ、北に侵攻する米韓合同演習をしている。

これでは北も頑なな態度を変えないだろう。現在、朝鮮半島は休戦状態。今、必要なことは、朝鮮戦争の平和条約交渉を進めることではないか。

もし、我が国が核兵器禁止条約に加盟したらどうなるか？

米国といえども核兵器を日本に持ち込むことは出来なくなる。加盟国が増え、「核兵器が非合法」となれば、米国も核兵器は使えなくなるし、北朝鮮も核兵器を開発する意味を失う。

そうすれば核兵器のない世界を実現できるのではないか？
皆さんはどう思われますか？



道祖神祭り どうそしん

長野県下高井郡野沢温泉村

二〇一八年二月

一月十五日、野沢温泉村では道祖神祭りが行われる。道祖神とは集落の境で災厄や悪霊の侵入を防ぐ神。

前日からの杜殿の建設は十五日の午前中がクライマックス。

杜殿に火を付けようとする者とそれを阻止しようとする者の大立ち回りの舞台だ。最終的には火祭りとして、燃やされる。

直径一尺(30cm)長さ十間(18m)のブナの木を五本を建てる。その中程に四十畳ほどの棚を作る。半割にした太い丸太を縦横に組み、徐々にせり出すのだ。その上に、粗朶(そだ)の束を厚く重ねる。針金や釘は使わず、藁縄(わらな)で縛る。

村の人口は三千四百人余りだが、沢山の若者が作業に参加し、活気がみなぎっている。

火祭りは次号に乞御期待。

